

ふゆの夜もさふぼろけしきく架

何有

風吹やえ扇りもあそび飛入帯

奇文

幸しよふくふ事ま境の清みゆは

竹交

庭先や月のちやつくこけのむ

花光尼

空そらやい海の甲かも次控か小舟

儿三

釣つ知しもし月つきむらるる舞のうち

福丸

片かたはたやう湖のおの上の夏なつはな月

文行

いろ顔のきあめのからふらふらうら船

可恵

花はないろものやうおのののむらきまお

古光

鳴な蝉せみおのけいくさくし七曲しちまがら

木阿

宵よ過ととと亥つひ別わかきくさままま水みづ窮きゆう

豊郷

夕ゆふのの戸の乃の足あし跡あとまままま田の独ひとり小

六誓

